

功労者部門：大藺 秀己(おおぞの ひでみ)氏 (南九州市)

経 歴



昭和63年 川辺町人材養成塾「川辺ぼっけもん塾」初代塾長に就任
平成17年 集落営農組織「田部田農業機械利用部会」会長に就任
平成23年 鹿児島県で初の田んぼアートに取り組む
平成26年 集落営農法人「農事組合法人たべた」理事に就任
平成28年 全国田んぼアートサミットin南九州市を開催（実行委員長）
令和元年 「農事組合法人たべた」代表理事就任
〃 鹿児島県地域貢献活動表彰（春）を受賞

これまでの功績の概要

- ・昭和63年に、旧川辺町の振興を目的とした官民一体の人材育成塾「川辺ぼっけもん塾」の初代塾長となり、共生・協働の農村づくりを協力に推進する人材の育成に寄与した。
- ・平成23年に、鹿児島県で初めて「田んぼアート」に取り組むとともに、田部田地域の水田農業の魅力を発信するため田植えや稲刈りツアー、ライトアップなどを企画し、都市農村交流活動により地域全体の活性化に寄与した。
- ・平成26年に、集落営農法人設立に向け、7集落の合意形成を図るため「農事組合法人たべた」を設立し、代表として法人を牽引している。
- ・県内各地のむらづくりリーダーとの情報交換に努め、また実践指導にも当たり人材育成に取り組んでいる。

<活動状況>



田んぼアートの田植作業の検討会



田んぼアートで水田農業の魅力発信



鹿児島県地域貢献活動表彰